(LCCO2削減型の先導的な新築ZEB支援事業) <二次公募>

❸ 制度の概要

地方公共団体等及び民間業務用建築物において、年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロ となるZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の実現を前提とし、建築物の運用時のみな らず、建築時から廃棄時までのライフサイクル全体を通じたCO2削減を目的としています。

LCCO2(ライフサイクルCO2)算定・削減に係る取組により、脱炭素社会の実現に向けた建 築物の省CO2化普及拡大を推進する制度です。

■ 支援内容

□ 『ZEB』(ゼブ)

一次エネルギー消費量を正味ゼロまたはマイナス

最大5億円

補助率:3/5

■ Nearly ZEB

一次エネルギー消費量を75%以上削減

最大5億円

補助率:1/2

☐ ZEB Ready • ZEB Oriented

一次エネルギー消費量を50%・40%以上削減

最大5億円

補助率:1/3

◎ 対象となる取組

- □ 高効率空調・給湯システムの導入
- □ 断熱性能向上のための外皮改修
- □ LED照明等の高効率照明設備
- □ BEMS(ビル・エネルギー管理システム)
- □ 再生可能エネルギー利用機器の設置
- □ LCCO2算定・削減に資する取組実施

₩ 対象者

- □ 民間企業・個人事業主
- □ 独立行政法人・地方独立行政法人
- □ 国立大学法人・公立大学法人・学校法人
- □ 社会福祉法人・医療法人
- □ 一般社団・財団法人・公益社団・財団法人
- □ 地方公共団体(一部除く)

● 採択率向上のポイント

- □ LCCO2算定の精緻性:固有値を使用した詳細算定で加点
- □ 削減取組の具体性:削減量を定量化した取組で高評価
- □ ZEBプランナーの選定:実績豊富な認定プランナーとの連携
- □ 事前準備の徹底: ZEBリーディング・オーナー登録完了

些 戦略的分析

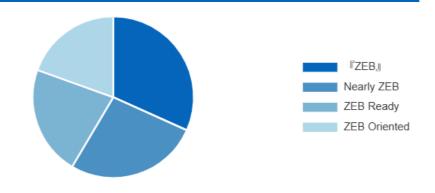
【段階的ZEB化戦略】

- □ ZEB Readyから開始し実績蓄積後に上位認定
- □ 建築規模に応じた最適な補助率選択が重要
- □ LCCO2削減効果の継続的モニタリング体制

【申請競争率対策】

- □ 二次公募の短期間を活用し競合回避
- □ 地方自治体との連携による差別化戦略
- □ 複数年度計画による事業継続性アピール

◆ ZEB認定レベル別採択傾向



『ZEB』採択率:約65%(最高補助率のため競争激化) Nearly ZEB:約55% (バランス型で人気集中) ZEB Ready:約45%(導入しやすく申請多数)

♣ 専門家活用のススメ

- □ LCCO2算定支援:複雑な算定ツール操作の技術指導
- □ 設備選定最適化:費用対効果の高い機器選択支援
- □ 申請書類作成:技術的専門性が要求される書類準備
- □ 継続サポート:事業完了後の報告業務まで一貫支援

▶ 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/1/10作成】

提出書類	チェックポイント
交付申請書	□ ZEBプランナー の署名押印必須 □ LCCO2算定結果の <mark>添付漏れ</mark> 注意
事業計画書	□ 建築物省エネ法適合性の証明 □ BEMS導入計画の詳細記載
設計図書・仕様書	□ 外皮性能 基準適合の証明 □ 一次エネルギー削減率の算定根拠
見積書・積算内訳書	□ 補助対象経費の明確な区分 □ 設備仕様と金額の整合性確認

曲 申請スケジュール

● 事前準備期間

ZEBプランナー選定・設計検討に3~6ヶ月。 LCCO2算定ツール習熟が重要。

公募期間

2025年9月1日(月)~9月26日(金)

jGrantsによる電子申請。

※GビズIDプライム取得に1-2週間要注意。

審査期間

10月~11月頃(予定)

採択結果通知

2025年12月頃

● 交付決定・事業開始

2026年1月~事業開始。

BELS認証取得を速やかに実施。

② 問い合わせ

制度詳細 https://siz-kankyou.com/2025co2/lczeb2/

申請システム https://www.jgrants-portal.go.jp/

(jGrants)

お問い合わせ 一般社団法人静岡県環境資源協会 支援センター

ZEBグループ

静岡市葵区紺屋町12-6

TEL: 054-266-4161

※お問い合せは制度詳細ページよりE-mailでお願いいたします。